

経営者協会だより

中小企業経営者協会
中小企業経営労務研究所
横浜市青葉区美しが丘2-28-5
TEL: 045-902-0199 FAX: 045-902-0374
http://www.chukeirou.com/

CONTENTS

page

- 1 日本生産性本部「メンタルヘルス」調査結果
「早期発見・早期対応」が効果あり。51.4%
- 2 **特集** 改正労働契約法の政省令が明らかに
有期労働契約の労務管理のポイント
- 4 **TOPICS**
法律を上回り 65歳まで雇用確保
する企業は 92.1%
- 5 キャリアカウンセリングを人事に活かす！
「キャリアビジョン」から自発的な行動につなげていく
- 6 給与計算 こんな時どうする？
「切り上げ」「切り捨て」どうすべきか端数処理？
- 7 人事労務の法律ミニ教室
会社を守る「就業規則」の役割と効力
- 8 災害ゼロへ！ 安全管理入門
「管理」は災害防止の中核
- 8 労務ひとこと
管理監督者の取り扱いはい
正しいですか？



日本生産性本部「メンタルヘルス」調査結果 「早期発見・早期対応」が効果あり。51.4%

平成 24 年 11 月 8 日、公益財団法人日本生産性本部メンタル・ヘルス研究所は、「メンタルヘルスの取り組み」に関する企業アンケート調査結果※を取りまとめ公表しました。

心の病は「横ばい」が最多

調査結果によると、最近 3 年間における「心の病」が「増加傾向」と回答した企業は 37.6%（前回 44.6%）、「横ばい」と回答した企業は 51.4%（前回 45.4%）でした。過去 6 年間の結果から、「増加傾向」の割合が減少し、「横ばい」が「増加傾向」を上回りました。

また、「心の病」が多い年齢層は、これまで「30代」でしたが、「30代」が前回 58.2%から今回 34.9%と減少し、「40代」が前回 22.3%から今回

36.2%に増加し、逆転しました。

「早期発見・早期対応」の効果は

同研究所は、メンタルヘルス不調者の早期発見・早期対応（二次予防）が、企業が最も力を入れ、期待もしている取り組みだとしています。

ただし調査結果では、「十分効果が出ている」「まずまず効果が出ている」の回答をあわせると 51.4%、「あまり効果が出ていない」「効果が感じられない」「どちらともいえない」をあわせると 47.2%となり、結果はほぼ半数に分かれました。

職場に余裕がなくなっている

職場や働き方についての変化の有無については、「職場に人を育てる余裕がなくなっている」（76.1%）が

最も多くなっています（グラフ参照）。

このようなことから同研究所では、企業の「土壌改善」にあたる一次予防の重要性を指摘しているのです。

※同研究所では、平成 14 年から隔年で調査を実施しています。6 回目となる今回は、全国の上場企業 2,140 社を対象に 2012 年 6 月から 8 月にかけて実施したものです。

